

「おおさか盲導犬を育てる会」からのお願い

●盲導犬に愛の手を…



目の悪い方を誘導する優れた犬たち盲導犬は歳をとると、役目を終えて引き取り手がなくなります。そんな可哀想な盲導犬を引きとって下さる方を探しています。まだまだ健在で利口な犬連です。

また盲導犬となるオーストラリア産のレトリバーの幼犬（生後2か月）を一年間、飼育して下さる方（バビーウォーカー）も募集しています。それについては若干の審査があります。ご興味のある方はまずお電話で

●和歌山行動訓練所

☎0739-25-0905 菅 庸起まで

「盲導犬を育てる会」とは？

わが国の盲導犬事業は欧米各国と比較したとき、かなりの遅れがあるといわれています。目の不自由な方々にとって、最も安全な歩行方法でありながら長い間、法的な根拠や一般の方々の理解もなく、いわば細々と心ある方々の支援や盲導犬訓練士の献身的な努力によって支えられてきました。

この会は小人数の盲導犬に関わる人々が集まって発足した会です。将来的には西日本の各地域へ活動を展開して行くことを願いとされています。詳しくはアメニティ千里・担当桜木

☎06-878-0012